



岐阜県政記者クラブ加盟社 各位



令和7年5月27日（火）岐阜県発表資料			
担 当 課	担 当 係	担 当 者	電 話 番 号
農政課	農業研究推進係	総山・西部	内線 4025 直通 058-272-1901 FAX 058-278-2680

畜産研究所養豚・養鶏研究部の完成式について

県では、建設から既に50年以上が経過し、施設の老朽化対策と防疫水準の向上を図るため、畜産研究所の養豚部門（美濃加茂市）を養鶏部門がある関市に移転する再編整備を進めてきました。

このたび、再編整備が完了し、完成式を開催しますのでお知らせします。

記

1 完成式

- （1）日時 令和7年6月11日（水） 午前10時～午前10時30分
- （2）場所 畜産研究所養豚・養鶏研究部 事務棟前（関市迫間2672-1）
- （3）内容 知事あいさつ、来賓祝辞、映像紹介、感謝状贈呈、テープカット
※防疫上の観点から一般の方の入場はできません。

2 再編整備の概要

- （1）特徴
 - ・国内最高水準の飼養衛生管理環境を有する研究施設として整備
 - ・豚 約1,000頭（うち、種豚 約80頭）、鶏 約3,000羽の飼養が可能
- （2）整備内容
 - ・敷地面積 98,083m²
 - ・主な施設 事務研究棟、大規模豚舎、小規模一貫豚舎、鶏舎、環境施設など
 - ・総事業費 約62億円
 - ・工期 令和元年度～令和6年度
- （3）研究内容
 - ・養豚部門では、種豚「ボーノブラウン」の再造成を進め、ゲノム解析技術等の活用により、抗病性の更なる向上を目標にした育種改良を進める。
 - ・養鶏部門では、肉用奥美濃古地鶏の原種鶏群の育種改良を進めるとともに、鳥インフルエンザ等の疫病から貴重な遺伝資源を守る技術の確立を進める。

3 取材対応

- ・完成式の取材は可能ですが、防疫上の観点から、畜舎、研究棟等の内部への立ち入りはできません。
- ・完成した施設の写真及び映像データは、完成式の前日に提供させていただきます。

畜産研究所 養豚・養鶏研究部 空撮写真

